

平成 29 年度 不祥事ゼロプログラム検証結果

1 平成 29 年度の活動状況

(1) 不祥事防止委員会において協議した内容。

- 「平成 28 年度不祥事ゼロプログラム」の結果についての検証と反省
- 「平成 29 年度秦野総合高等学校 不祥事ゼロプログラム」の作成
- 公務外非行の防止（法令遵守意識の向上）
- セクハラ・わいせつ行為の禁止
- 体罰・不適切指導の根絶
- 成績及び進路関係書類作成に係る事故防止策について
- 公務における個人情報の保護、情報セキュリティ対策について
- 情報共有、相互チェック体制、業務協力体制等の業務執行体制の確立について
- 私費・公費の会計事務の適正な執行と管理の方法について

(2) 不祥事防止会議において研修した内容

【全日制】 計 14 回の不祥事防止会議を次の内容で実施

- 第 1 回(4/5) ・携帯電話等の個人情報の保護と登録について・不祥事ゼロプログラム、不祥事防止点検シートについて
・部活動等の指導における体罰のガイドラインを職員に徹底し、不適切な指導や体罰となる事例等や事故防止について
- 第 2 回(4/13) ・懲戒処分の方針について・会計処理について
- 第 3 回(5/11) ・神奈川県教職員行動指針について・諸会費等の振替誤り防止と私費会計のポイントについて・教職員としての自覚、体罰等について個人情報の取り扱い・物品管理に係る不適切な事務処理について
- 第 4 回(6/8) ・個人情報の取り扱い・電子メールの不適切な使用
・通知表、進路関係書類作成や推薦業務での取扱いに係る事故防止
- 第 5 回(7/11) ・電話対応・来客（保護者）対応について・成績処理及び進路指導に関する事故防止について・行政文書の取扱いについて・夏休み中の部活動における適切な指導の徹底について
- 第 6 回(8/28) ・成績処理における事故防止について・公務外非行の根絶について
- 第 7 回(9/11) ・STOP ザ・セクシャル・ハラスメントについて・入学者選抜業務の事故防止について・パソコンへ接続する USB 等のデバイスの利用方法の変更について・部活動・合宿における事故防止と部活動総点検について
- 第 8 回(10/4) ・情報セキュリティについて・生徒の個人情報の適切な取扱いと連絡方法について
・職務専念義務免除等について
- 第 9 回(11/7) ・体罰防止、人権に配慮した指導について・不祥事発生のリスクを減らすためにわいせつ行為、セクハラ行為、体罰、服務、交通法規の厳守、公務外非行等について
- 第 10 回(12/12) ・年末年始に向けて気をつけたいこと・入学者選抜業務の事故防止について
・教職員の服務規律等の徹底について
・定期試験、成績処理の事故防止について
- 第 11 回(1/18) ・交通事故防止、交通法規の厳守について・入学者選抜の業務における事故・不祥事の防止について
- 第 12 回(2/22) ・適切な生徒指導について・入学者選抜業務における事故・不祥事の防止について
- 第 13 回(3/8) ・個人情報の漏えいについて・新たなスタートのために

○第14回(3/22)・生徒情報に係る書類の管理方法・不祥事ゼロプログラム結果と検証について

【定時制】 計9回の不祥事防止会議を次の内容で実施。

- 第1回(4/1) ・神奈川県職員行動指針について
- 第2回(5/9) ・諸会費等の振替誤り防止と私費会計のポイントについて
・不祥事ゼロプログラムについて
・部活動の意義と事故防止について
- 第3回(7/11) ・成績処理及び進路指導に関する事故防止について
・生徒の個人情報の収集について
- 第4回(8/10) ・夏休み中の部活動における適切な指導の徹底について
- 第5回(9/11) ・STOP ザ・セクシャル・ハラスメントについて(資料編・点検編)
- 第6回(10/4) ・情報セキュリティについて・生徒の個人情報の適切な取扱いと連絡方法
・職務専念義務免除等について
- 第7回(12/12) ・年末年始における教職員の服務規律等の徹底について
・入学者選抜業務に係る事故・不祥事の防止について
・「定時制通信制高等学校における生徒のこころの課題」の研究資料より個人情報
- 第8回(1/18) ・交通事故防止、交通法規の厳守について・入学者選抜の業務における事故・不祥事の防止について
- 第9回(2/9) ・適切な生徒指導について
・年度末での事故・不祥事の防止

2 上記の活動に対する校長の意見

- 生徒に対して人権に配慮した適切な発言・指導を行い、体罰は禁止であることを徹底した。
- 部活動等の指導における体罰のガイドラインを職員に徹底し、不適切な指導や体罰となる事例の研究から、日頃の指導で守るべきことを指導して、体罰の根絶について徹底した。
- 不祥事防止に対する職員の意識を高めるためにも、新聞記事等を活用した、機会を捉えての啓発を指示した。
- 入学者選抜に関する事故防止に関して、業務内容や作業手順を十分に把握した上で細心の注意を払って確実に遂行するよう周知徹底を図った。
- 成績支援システムや調査書の具体的な入力点検体制・方法を確認し、事故防止を徹底した。
- 生徒の携帯電話番号やメールアドレスの不正な使用禁止を徹底した。
- 私費会計における事故防止と不適切な会計処理を根絶するため、会計方法を周知させるとともに、公金に対する意識を徹底させた。
- セクハラ・わいせつ行為の禁止を徹底した。

3 次年度の取組み予定

- 「平成30年度 秦野総合高等学校 不祥事ゼロプログラム」を適切に設定し、計画的・かつ具体的に研修及び検証を実施する。始業時打合せ等の機会も利用し、意識啓発及び若手教職員への研修を積極的におこない、不祥事防止を徹底する。